

県央地域調達情報

令和6年7月16日公表 調達番号：央24055号

件名：救助服の購入（総合防災センター）

見積書提出期限：令和6年7月25日（正午） 見積書提出場所：調達課 調達グループ

項番	品名	メーカー	型番・規格	同等品の可否	数量	単位	納入期限	納入場所
1	救助服	不問	仕様書のとおり	—	8	着	令和6年9月30日	総合防災センター 防災管理棟2階事務所内 (厚木市下津古久280) エレベーターあり

特記事項

・発注後から納品までの間に、8着分の採寸及びワッペンの氏名確認を別途行うこと。・納品時に連絡をすること。

教官用救助服仕様書

(総 則)

1. この仕様書は、神奈川県消防学校において使用する救助服について、必要な事項を定めることを目的とする。
2. この救助服に使用する材料・付属品は、十分に検査が行われ、この仕様書のすべてを満たし、仕上がりは優美な製品であること。
3. 契約後、本仕様書の内容について、疑義が生じた場合は、当消防学校担当者と協議の上、解決すること。

(仕 様)

1. 材料及び規格

(1) 生地一般

- ア 原糸は糸ムラ、番手ムラ、撚りムラ等の目立たない良質のものを使用すること。
- イ 織り上がりは均正で、織キズ、糸節、汚れ等欠点のないものであること。
- ウ 付属品等は、全て使用目的に適合した材質のものであること。

(2) 表生地（基布）

帝人（株）コーネックス サージ C 2 9 4 5 6 オレンジ（当学校指定色）

(3) 表生地（配色）

帝人（株）コーネックス サージ R 7 9 4 3 3 P B 7（当学校指定色）

(4) 名札用生地

帝人（株）コーネックス サージ R 7 9 4 3 3 P B 7（当学校指定色）

(5) 縫糸

帝人（株）コーネックス # 5 0

(6) 袋地

ポリエステル、レーヨン混紡スレーキとする。

(7) ボタン

同色タライ型 1 5 mm

(8) しん地、マーベルト

しん地、マーベルトは本部の承認を得たものとする。

(9) ボタン付け

手付の場合は2本糸にて1つの穴に2回以上通し、根巻き5回以上、コの字地とする。

(10) ファスナー

上衣前合わせ、左右胸ポケット、ズボンの左右アウトポケット、天狗前立てに使用する。

(11) 裁断

逆毛裁ち、斜め裁ち及びハギは認めない。

(12) 仕上げ

各部とも糸屑を取り去り、プレスを入念にしコテずれ等は出さないこと。なお、洗濯・雨露等により著しく収縮、変形しない方法をとること。

2. 形状

(1) 上衣

スタンドカラー、前、後、脇身頃、袖山付き3枚袖。背脇部ノーフォーク、ラグラン袖、肩当て、肘当て付、前立てから襟先までのファスナー開き、袖口ファスナー開き、左右ファスナー付玉縁胸ポケット、バックプリント付きとする。

(2) ズボン

長ズボン（膝部、曲線加工）、前後身上部及び膝部当て布付、裾シングル、両脇貼り付けポケット、前開きファスナー仕立て、ベルト通し5本。

3. 縫製

(1) 上衣

ア 襟

- (ア) 衿芯を入れ衿幅約9cm、後中心役10cmとする。
- (イ) 襟裏は山刺し8本以上、腰刺し5本以上とする。
- (ウ) 襟中央に襟つりを縫い付ける。
- (エ) 襟中央にサイズマークを挟み縫いする。
- (オ) 台衿は山型にして表裏共に挟み縫いする。

イ 袖及びカフス

袖は、ラグラン仕立ての袖山付き3枚袖とし、肘当てを付け、袖口開きの開口部には水かきを付きとする。両玉縁ファスナー止めとし、肘当てには、ダーツを2本入れダイヤ型の刺し縫いを施すこと。着左袖の肩章より約6cm下がりにワッペン止めの面ファスナーを縫い付ける。

ウ 袖付け

- (ア) 襟部分から袖口にかけての曲線縫いとし、下袖の縫い部分から脇縫い部分にかけ1枚布で曲線を合わせ前後の身頃に縫い合わせる。
- (イ) 脇見頃の脇下部に船型の穴を開け、内側へ折り返し縫い止める。周囲に飾りミシンを掛け、裁ち目は、オーバーロックかがりとし、口の両端は、ミシン止めをする。

エ 脇縫い

インターロックミシン縫いとし片倒しとする。

オ 胸ポケット

- (ア) 左右前身頃にファスナー付アウトポケット付きとする。
- (イ) ポケット口は、両玉縁とし内締めファスナー付とする。
- (ウ) ポケットは、端飾りミシンで縫い付ける。
- (エ) 口布は、内側へ折り返して、端は押さえ縫いし、裁ち目はオーバーロックかがりとする。

カ 前合わせ

前合わせの開閉は、剣先までのオープンファスナーとし、ファスナー下部の両側に切れ込みを入れ、ファスナー操作が容易に出来るようにすること。

キ 前身頃

- (ア) 前見頃襟付け下部より指定位置まで共生地を使用した二重とし、ダイヤ型の刺し縫いを施すこと。

(イ) 左右見返し部に胸ポケット位置を目安とした箇所共布でループを取り付け、その下にマチ付きの小ポケットを縫い付ける。

ク 後身頃

(ア) 背の両側にノーフォークを付け、背ヨーク部分は、緩やかなVラインとする。

(イ) 背ヨーク部分は、ノーフォーク部を含め共生地を使用して二重とし、ダイヤ型の刺し縫いを施すこと。

ケ 標識

ネームは左胸ポケット中央約1cm上部に『神奈川県消防学校』と直刺繍とする。刺繍色はオレンジとする。

コ 裾

三つ折りの平裾とし、端縫いをする。

サ 片布 及びサイズ札

横約5cm、縦約7cmの当本部指定片布を左胸ポケット裏に縫い付ける。サイズ表示については、台襟に挟み縫いをする。

(2) ズボン

ア 脇ポケット

左右脇の指定位置に、両玉縁ファスナー付きポケットを表地に縫い付ける。ポケット下部及び後部にマチ布を付ける。

イ 腰裏

マーベルト付きとする。なお、滑り止め部は二段とする。

ウ 前立て

芯を貼りファスナーを付け、ぶち抜きボタン止めとする。

エ ベルトループ

5本、但し後部の1本は、五角形とし、布で補強する。

オ 脇縫い及び内股縫い

脇縫いは地縫い片倒し飾りミシン縫い、またはインターロックミシン縫いとし、前後身頃の切り替えし部分に、幅約5cmの共生地を、両脇ダブルステッチにて押え縫いし、内股縫いは二重縫い又は、環縫いとしオーバーロックかがりとする。

カ 尻縫い

地縫い片倒し飾りミシン縫い、またはインターロックミシン縫いとする。

キ シック

共生地またはスレーキを使用し、身頃に縫い付ける。

ク 裾

シングルとし、内側に折り込む。幅約5cmの裾留め用の面ファスナー付共生地ループを前身頃に縫い付け、後身頃に付けた面ファスナーにて調整装着出来るようにする。

ケ 当布 (刺し縫い付)

前後身頃の各上部指定箇所(サイズにより当布面積は異なる)及び前身頃のプリーツを入れた曲線加工の膝部分に、共生地を用い二重にし、ダイヤ型の刺し縫いを施す。

コ 片布、及びサイズ札

サイズ札はベルトループに挟み、それ以外は左脇ポケット裏に縫い付ける。

4. ワッペン (付属品)

昇華転写プリントとし、裏面にはマジックテープを縫い付け、刺繍縁かがりを丁寧に施し、仕上がりは優美である事。色及びデザインについては、下記のとおりとする。



5. 補則

梱包については、プレス後、適切な方法で折り、1枚ずつビニール袋に収納し納品すること。

